

今月の題字



熊野東中学校2年生

米田 千咲さん

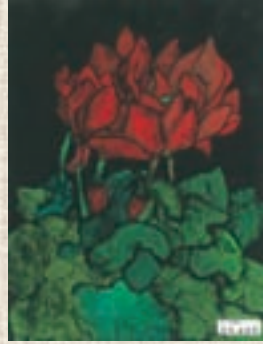
町の人口と世帯数

平成21年11月30日

(前年同月比較)



熊野東中学校 2年 田尾 香菜芽



【評】 シクラメンをモチーフに、一版多色木版で表現しました。絵画とはひと味違う独特の味わいのある作品です。

熊野東中学校 3年 湧田 久美子



【評】 すっきりとした筆使いで、丁寧に書いています。上品なまとめ方に、好感が持てる作品です。

熊野の自然 (244)

カラタチバナ

(ヤブコウジ科)



常緑の濃い美しい緑色の葉と長く残る赤く美しい実が古くから愛され、千両、万両、藪柑子(十両)とともに、お正月の花材や鉢植えなどによく用いられます。唐橘は俗に百両と呼ばれ、江戸時代には多くの園芸品種がつけられ、明治時代には100品種もあったと言われます。この中で千両だけはセンリョウ科で縁の遠い植物ですが、他はヤブコウジ科やブコウジ属の仲間です。3種とも熊野町で見られます。花は7月ごろ。茎から3〜7cmほどの柄を伸ばし、先に数個から10個ほどの花をつけます。白色で直径7〜8mm、5つに深く裂け、裂片はそり返ります。実は直径6〜7mmの球形

で10月後半ごろから赤く熟し翌春まで残ります。1個の大きな種が入っています。茎は1本直立し、高さは20〜40cmですが、大きなものは1m近くになります。マンリョウと違って、枝を出さないのが特徴です。葉は互生。マンリョウより細長く、縁の波打つような鋸歯も細かくて目立ちません。縁に腺点があります。関東地方より西の暖地の林内に分布していますが、マンリョウより珍しく個体数の少ない植物です。町内では萩原、石岳山、土岐城山などで見られますが、持ち帰らず大切に見守って下さるようお願いいたします。

【写真・文】

緑花文化士 富沢由美子

四季の料理教室

昨年12月15日(火)に町公民館で四季の料理教室が開催され、おせち料理を作りました。



(総務課)

熊野町まちづくり

協働推進事業助成

「笑顔いっぱい・花いっぱい」の会」の皆さんにより、役場玄関前にパンジーなどが植えられた大型プランターが設置されました。



(総務課)

